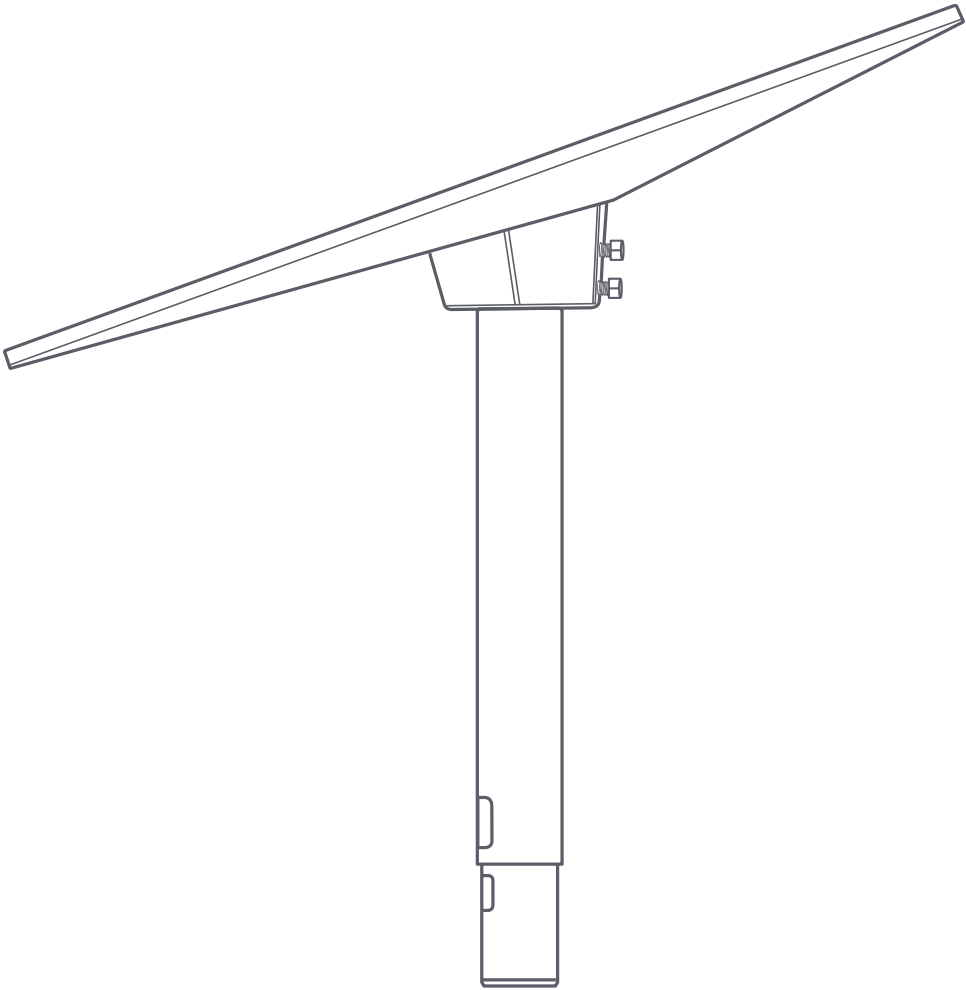
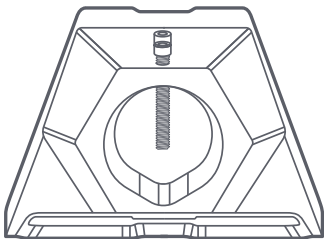






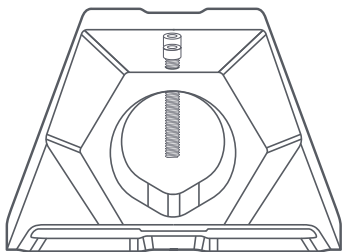
パイプアダプター



マストチューブ



六角レンチ



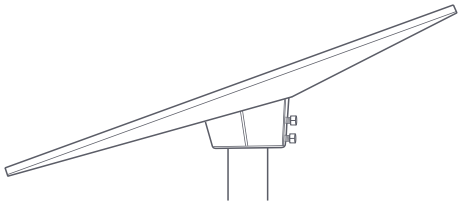
31~63mm
(1.25~2.5インチ)

38.1mm
(1.5インチ)



231mm
(9.09インチ)

213mm
(8.38インチ)



558mm
(21.96インチ)

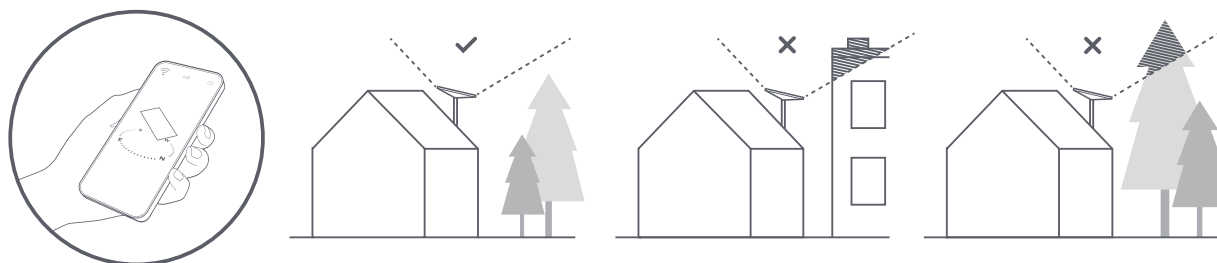
1 | Starlinkアプリをダウンロードする

QRコードをスキャンしてStarlinkアプリをダウンロードします。

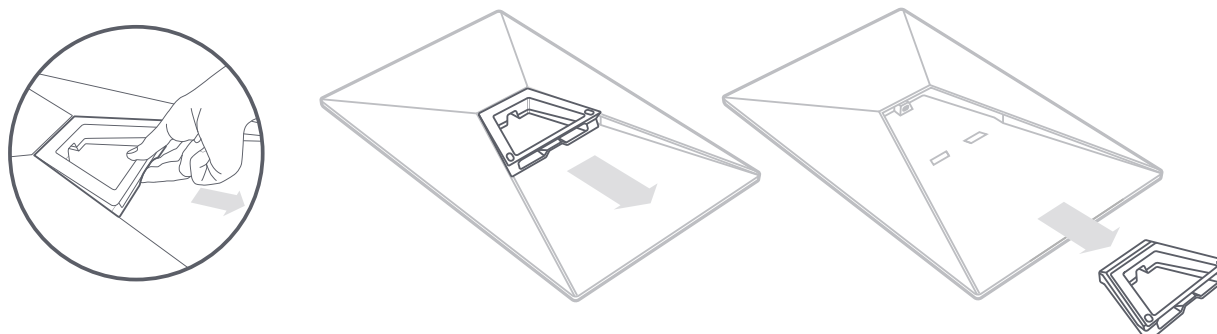


2 | 取り付け場所を決める

Starlinkは、上空を移動する衛星との接続を維持するために、視界を遮るものがなく、空がよく見える場所に設置する必要があります。木の枝、柱、屋根など、Starlinkと衛星の接続を妨げる物体があると、サービスが中断される原因となります。アプリの障害物チェックツールを利用して、適切な取り付け場所を選択していることを確認してください。

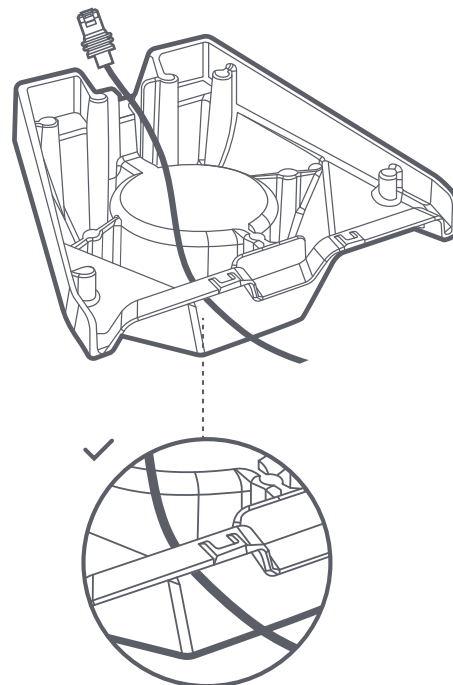


3 | キックスタンドを取り外す



4 | 配線ケーブルをパイプアダプターに通す

Starlinkケーブルをパイプアダプターの開口部に通し、先端から出します。

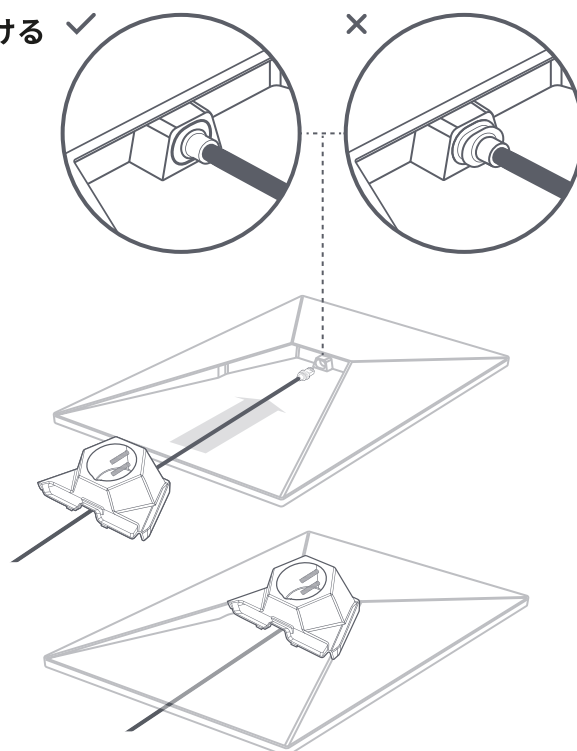


5 | ケーブルのプラグを差し、パイプアダプターを取り付ける ✓

Starlinkにケーブルのプラグを差し込みます。

プラグの面が表面とぴったり重なり、完全に挿入されていることを確認してください。

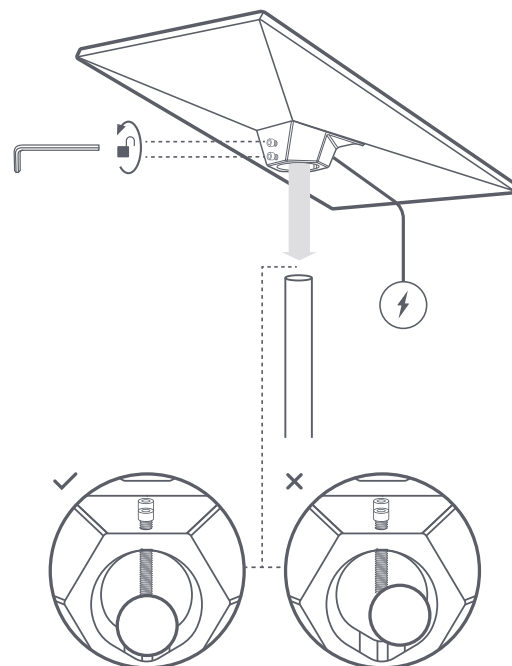
次に、カチッと音がするまでアダプターをスライドさせます。



6 | Starlinkを取り付ける

ネジを緩め、パイプアダプターをマストチューブにスライドさせます。ネジを仮締めして、Starlinkをチューブに取り付けて安定させます。

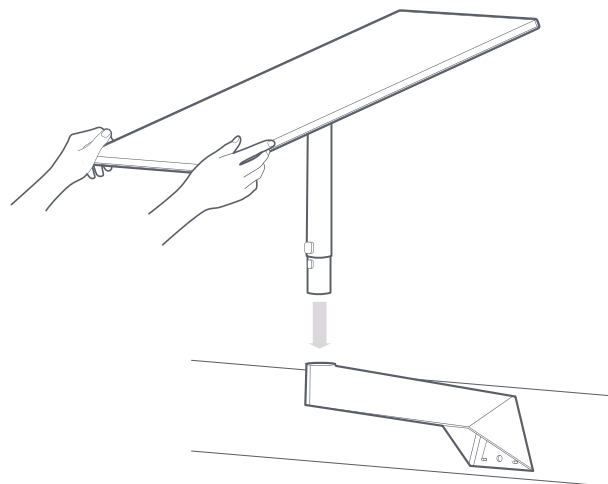
Starlinkケーブルのもう一方の端をルーターに接続し、ルーターの電源プラグを差し込んでください。



7 | Starlinkをマウントに設置する

マストを既存のStandardムーブマウントにスライドさせます。

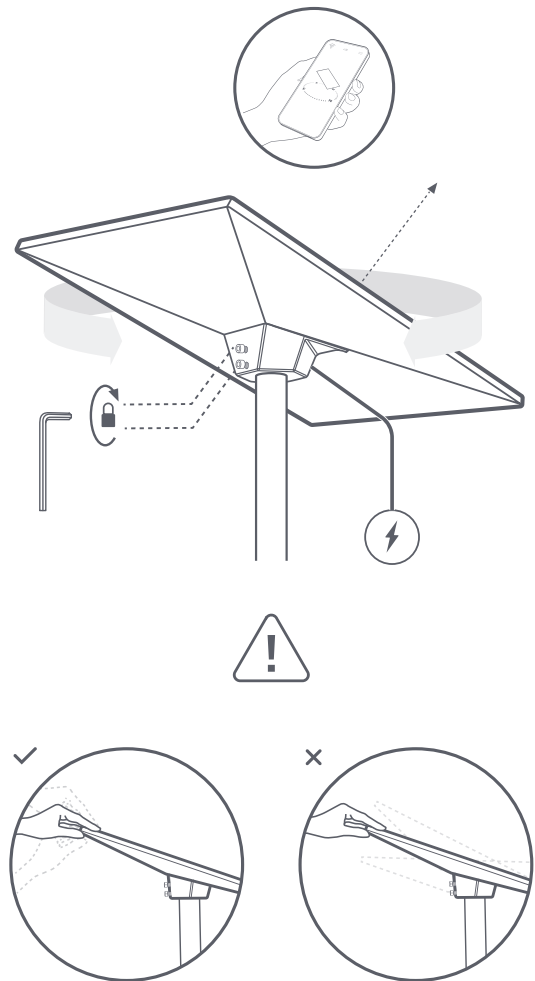
標準アダプターマウントは、Starlink Standardムーブマウント（ショートウォールマウント、ロングウォールマウント、ピボットマウント、グランドポールマウント、リッジラインマウント）と互換性があります。



8 | Starlinkの位置を調整しロックする

適切な方向調整のためにStarlinkを回転させる必要がある場合、アプリにアラートが表示されます。アラートをクリックして位置合わせツールを使用します。

パイプアダプターのネジを締めて、Starlinkを適切な位置に固定します。Starlinkがしっかりと固定されていることを確認してください。



設置条件

⚠ **注意！** 設置手順で不安な点がある場合は無理に作業を行わず、専門業者にStarlinkの設置を依頼してください。Starlinkは、設置手順で発生した人身傷害または器物損壊について責任を負いません。

移動中の車両での使用に向けたキットの設置。

⚠ **注意！** 移動中の車両や船舶での使用を想定してStarlinkを設置する場合は、特に注意が必要です。視界を遮るものがなく、空がよく見える場所にStarlinkを設置するために、他の機器から離れた、構造的に安定した水平面にしっかりとマウントを取り付けてください。不適切な設置方法により機器が車両から落下すると、人身傷害を引き起こす重大な事故が発生する恐れがあります。マウントが構造的に安定しない場合、またはこのガイドに記載されているように適切に固定できない場合は、Starlinkを車両または船舶に取り付けしないでください。車両または船舶への設置が、現地の運輸局や海事当局の規制に準拠していることを確認してください。

⚠ **警告！** マウントは強風、ハリケーンまたは竜巻の風荷重を想定して設計されていません。予期せぬ風による故障を防ぐため、いかなる場合もテザリングを使用する必要があります。この装置を入力電源に接続する前に、設置手順を参照してください。

⚠ **警告！** 穴あけ作業中の人身傷害および/または器物損壊を防ぐため、慎重に作業し、次の基本的な安全手順を守ってください。

- ・眼、手、顔面を守るための適切な保護具を着用してください。
- ・ドリルで穴を開ける際は、スタッド、電気配線、水道管を避けてください。これらのいずれかに触れると、火災、感電、負傷、死亡につながる可能性があります。
- ・家の内側から外側に向かってやや下向きに穴を開け、シーリング材を十分に塗布します。不適切な穴あけやシーリングは、水や虫の侵入や損傷につながる恐れがあります。